

# 反核医師のつどい 2014 in 福岡

○メインテーマ **核はいつちよん (全く) 好かん!!**  
**～作るばい安全な未来、核なき世界～**

核戦争に反対する医師の会（反核医師の会）では、毎年「核戦争に反対し、核兵器の廃絶を求める医師・医学者のつどい」（反核医師のつどい）を開催していますが、25回目の今年のつどいは、11月1日～2日に福岡で開催することになりました。1日目は広く市民の方に呼びかけています。ぜひ、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

日時：2014年11月1日（土）13時～18時20分

会場：都久志会館（大ホール）福岡市中央区天神4-8-10（裏面地図参照）

## 記念講演 「憲法を活かす・地球を守る」

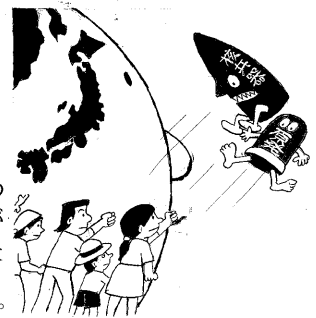
(13:15～15:15)

伊藤 千尋 氏 (ジャーナリスト)



講演要旨:安倍首相が言っている積極的平和主義ではなく、平和学で言われている積極的平和主義とは、戦争がないことはもちろんのこと、誰もが平等で豊かに暮せることを言います。それに対して消極的平和主義は、ただ戦争がない状態のことを言います。

原発は核兵器につながると、オーストリアでは憲法で原発を禁止した。フィリピンは原発を造りながら一度も使わずに廃炉にした。米国でも住民投票で原発が廃炉になった。平和国家コスタリカは、ほぼすべてを自然エネルギーでまかなう環境国家だ。非核地帯を宣言した東南アジアは来年、経済共同体となる。日本は、実は自然エネルギーの資源大国だ。今こそ憲法を活用し、市民力を発揮して、本当の積極的平和主義を日本と世界に広めよう。(伊藤千尋)



講師略歴:1949年山口県生まれ、74年朝日新聞に入社し長崎支局、東京本社外報部などを経てサンパウロ支局長(中南米特派員)、バルセロナ支局長(欧州特派員)、ロサンゼルス支局長(米州特派員)を歴任、本年9月に退職。現在はジャーナリストとして活躍。著書に『活憲の時代』『変革の時代』『ゲバラの夢、熱き中南米』『君の星は輝いているか』(シネ・フロント社)、『一人の声が世界を変えた』(新日本出版社)、『世界一周 元氣な市民力』(大月書店)、『反米大陸』(集英社新書)、『観光コースでないベトナム』(高文研)、『たたかう新聞-「ハンギョレ」の12年』(岩波ブックレット)、『燃える中南米』(岩波新書)など。

## 学習講演 ①「私たちは、東アジアにどう向き合うのか」 ～日中・日韓関係のこれから～

(15:25～18:20)

こうけつ あつし  
 纈纈 厚 氏 (山口大学 副学長)

## ②「韓国の原発・核政策と住民運動」

韓国反核医師会の方(通訳あり)

参加申込書 (参加費:無料) お申し込みは FAX 092-451-6642迄

フリガナ お名前	所属団体等	TEL
		FAX
ご住所 〒		備考(参加人数等)

【後援】長崎市 朝日新聞社 西日本新聞社 毎日新聞社 RKB 毎日放送 FBS 福岡放送 テレビ西日本

お問い合わせは:「第25回核戦争に反対し、核兵器廃絶を求める医師・医学者のつどい」現地実行委員会

〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南1-2-3-8F 福岡県保険医協会内 TEL:092-451-9025 FAX:092-451-6642

# 都久志会館（アクセスマップ）

